

## 令和2年度 1学期始業式式辞

新しく5名の先生方をお迎えして、いよいよ令和2年度第1学期が始まりました。皆さん、進級おめでとう。1年生はまだいませんが、本年度は児童114名、先生22名で杉原谷小学校がスタートしました。児童の数は昨年より7名減りちょっぴり寂しいですが、杉小っ子の優しさや粘り強さは、年を追うごとに増してきていることを嬉しく思います。

さて、みなさんと出会うのは、36日ぶりとなります。みなさんは早く学校へ来たかったでしょう。久しぶりに友だちに出会って嬉しかったですね。先生達も、みなさんに会いたくてたまりませんでした。今日がくるのを心待ちにしていたんですよ。また、みんなで楽しい学校生活を送っていきましょう。

それにしてもここからみなさんの姿を見ると、すごく大きくなった感じがします。それは、久しぶりに出会ったからだけではなく、新学期を迎え、1学年大きくなったみなさんの『この1年、しっかりと頑張るぞ』という張り切った気持ちがこちらまで伝わってくるからです。今の気持ちを忘れないで1年間を乗り切ってほしいと思います。そのためには、『頑張るぞ』だけではなく、『何を頑張るのか』をはっきりさせておくことが必要です。毎日漢字を1ページずつ書き365日続ける、漢字小テスト100点満点を続ける、毎日お風呂洗いの手伝いをする、毎日読書を15分以上するなど、具体的にあなたの「頑張ること」を決めておいてください。

次に、校長先生から全員で頑張ってほしいことを3ついいます。

杉原谷小学校の校訓を知っていますか。正門の横にある大きな石に刻まれている「強く 明るく 温かく」ですね。

1つ目は「強く」、つらいことから逃げない。あきらめずやりぬくこと。2つ目は「明るく」、明るく伸び伸びと生活すること。3つ目は「温かく」、心を込めて「ありがとう」が言えること。この3点です。

成長するためには何が大切か。それは、つらいことから逃げないことです。楽しいことなら進んでできますと言う子がいるでしょうが、楽しいことをしているだけでは成長しません。つらいことを乗り越えてこそ、大きな成長がのぞめます。つらいことには、勉強や運動、当番活動があるでしょう。それらをや  
り抜く強いあなたであってほしいと思います。また、やり抜くためには、あなた自身に強い心が必要ですが、そこには必ず回りの友だちや家族・先生・地域の方の助けがあるはずです。そんな時に感謝の気持ちが素直に言えるあなたであってほしいと思います。そして、伸び伸びと学校生活を送ってくれることを願っています。

さあ、新しい年の始まりです。みんなが大きく成長するように先生達も精一杯応援していきます。

さて、最後になりましたが、明日の入学式に向けて、準備をしてくれた5・6年生。よく頑張ってくれましたね。ご苦労様でした。特に6年生、あなたたちは杉原谷小学校のリーダーです。大いに期待しています。1年間よろしくお願ひしますね。また、2年生から5年生のみなさん。しっかりと話が聞けました。いいスタートが切れましたね。褒めておきます。

それでは、これで校長先生の始業式の話とします。

令和2年4月7日

多可町立杉原谷小学校長

吉田 重徳